



日根荘大木の里 コスモス園

2017年10月15日[日] → 11月5日[日]

開園時間 9:00 → 16:00

コスモス園は、「日根荘大木の農村景観」として
国の重要文化的景観に選定された大木地区にあります。

伝統的な農村景観の広がるこの地で、
コスモスを愛でてみませんか。

咲いているコスモスを販売します。1本 20円(お一人様5本まで)

地元で育てた農作物を[土・日]に販売します。

主催：大木まちづくり協議会

後援：歴史街道推進協議会



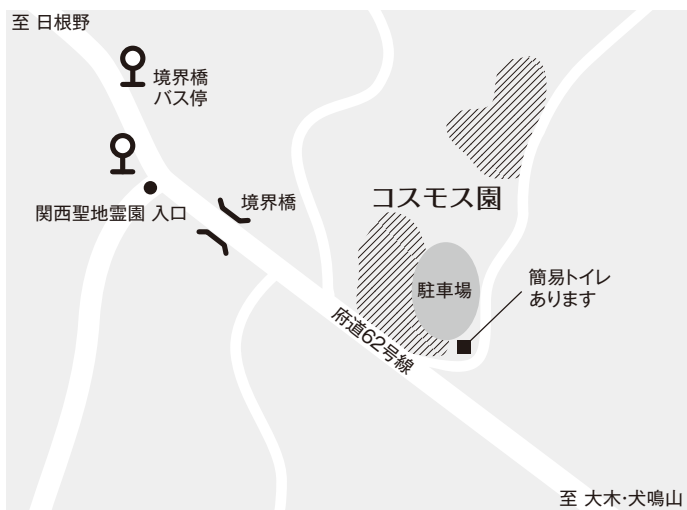
ひねのしょう おおぎ
日根荘大木の里
コスモス園

2017年10月15日[日]→11月5日[日]

大木地区の自然豊かな環境を皆さんに楽しんでいただけるように、大木まちづくり協議会では、休耕田を活用し、平成27年度からコスモス園を開園しています。昨年の課題を活かし、コスモスが満開に咲き誇るよう取り組んでいます。「日根荘大木の里 コスモス園」にぜひ足をお運び下さい。

大木地区は平成25年に大阪府で初めて、国の重要文化的景観「日根荘大木の農村景観」として選定されました。これを契機に、豊かな自然と歴史が息づく環境を次の世代に受け継ぎ、これからの地域のあり方について考えていくために、「大木まちづくり協議会」を発足しました。協議会では、地域を美しくする活動として、コスモス園以外にも、沿道にプランターを設置し色とりどりの花を植える活動のほか、国史跡長福寺跡で周囲の景観に調和するよう稲作を実施するなど、さまざまな活動を実施しています。日根荘大木の里コスモス園は、耕耘や草刈りなど5月から準備を進め、7月末に種まきを行いました。今年もコスモス畑の中を歩いて観賞できるように、通路を設けています。皆様に綺麗に咲いたコスモスを見て頂けるよう、開園まで頑張ってお手入れしています。また土日には、地元で育てた農作物の販売もおこないます。ぜひ、お越しください。

日根荘大木の里 コスモス園 MAP



アクセス

南海・泉佐野駅もしくはJR・日根野駅から南海バス「犬鳴山」行き乗車、「境界橋」下車、歩いてすぐ。看板やのぼりが目印です。

◎コスモス園に臨時駐車場を設けていますが、できる限り公共交通機関でお越し下さい。

主催：大木まちづくり協議会

後援：歴史街道推進協議会

お問い合わせ：泉佐野市教育委員会教育総務課
〒598-8550 大阪府泉佐野市市場東1丁目295-3
TEL 072-463-1212(代)
<http://www.city.izumisano.lg.jp>

重要文化的景観「日根荘大木の農村景観」

泉佐野市大木地区は、和歌山県との境をなす和泉山脈の豊かな自然に恵まれ、山間部の盆地ならではの地形を活かした伝統的な農村風景が広がっています。また、「国史跡日根荘遺跡」に指定された日根荘由来の寺社やお堂などにより、朗々と歴史が伝えられています。現在の太木地区は、日根荘の時代には入山田村と呼ばれ、上大木、中太木、下太木は、それぞれ船淵、菖蒲、太木に当たるとされています。

日根荘の領主であった九条政基が1501（文亀元）年から4年間長福寺に滞在し、当時の日根荘に暮らす人たちの様子を詳しく記した『政基公旅引付』の舞台ともなりました。このような豊かな自然と中世荘園に由来する土地利用のあり方が評価され、平成25年10月17日、「重要文化的景観」に選定されました。この景観は、中世まで歴史的変遷をたどることができる貴重なもので、地域の大切な財産として次の世代へ受け継いでいきたいものです。

文化的景観とは

文化的景観は、平成16年の文化財保護法改正で新たに文化財に位置づけられ、「地域の人々の生活や生業、風土により形成された景観地で、国民の生活又は生業の理解のために欠くことのできないもの」とされています。文化的景観のなかでも特に重要なものに関しては、国が「重要文化的景観」として選定します。

※平成29年7月末現在、全国で51件が重要文化的景観に選定されています。